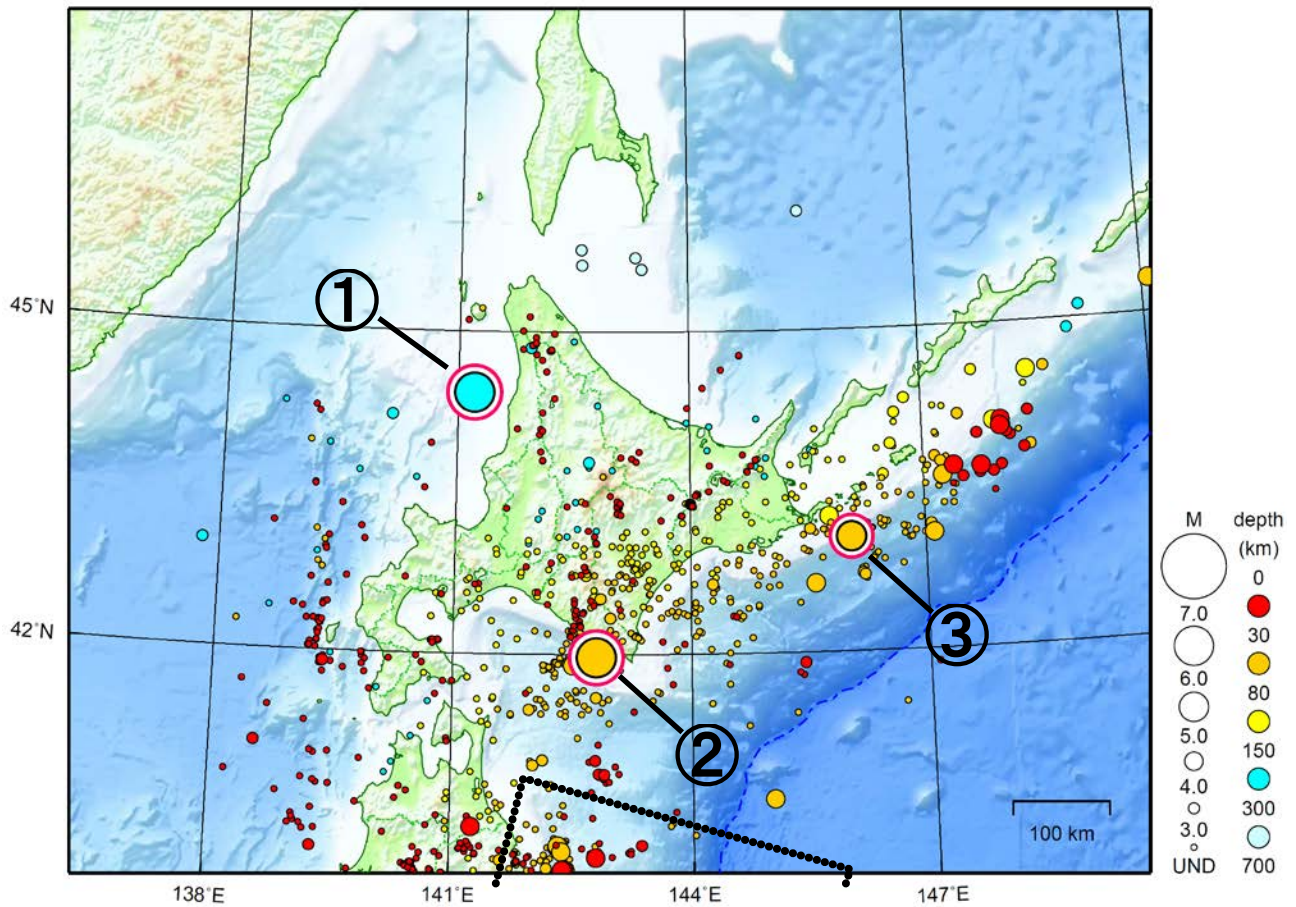


北海道地方

2016/01/01 00:00 ~ 2016/01/31 24:00

N=1350



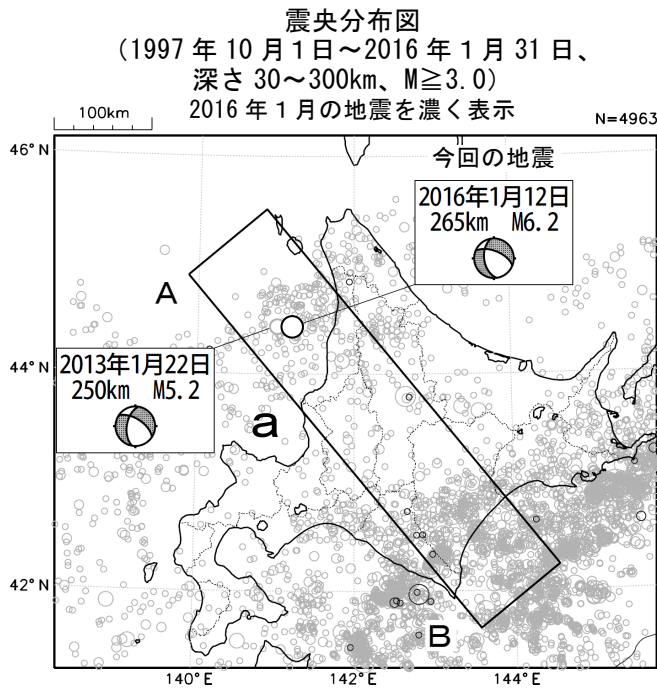
※ 点線は「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を表す

地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

- ① 1 月 12 日に北海道北西沖で M6.2 の地震（最大震度 3）が発生した。
- ② 1 月 14 日に浦河沖で M6.7 の地震（最大震度 5 弱）が発生した。
- ③ 1 月 21 日に根室半島南東沖で M5.1 の地震（最大震度 3）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

1月12日 北海道北西沖の地震

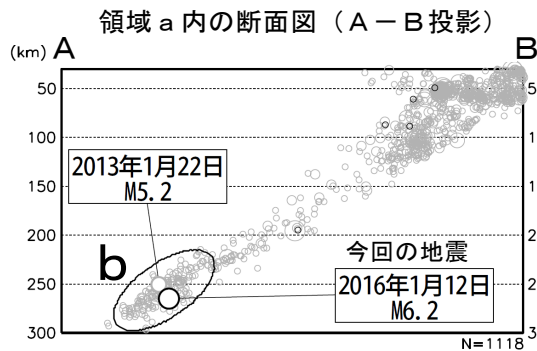
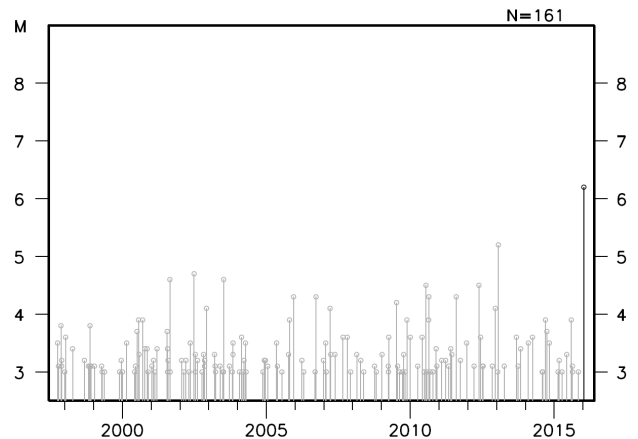


2016年1月12日02時08分に北海道北西沖の深さ265kmでM6.2の地震(最大震度3)が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。発震機構は、北東-南西方向に張力軸を持つ型である。

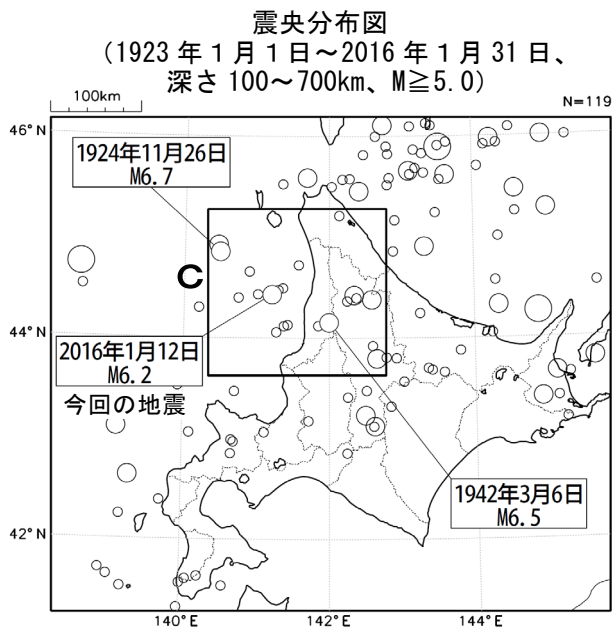
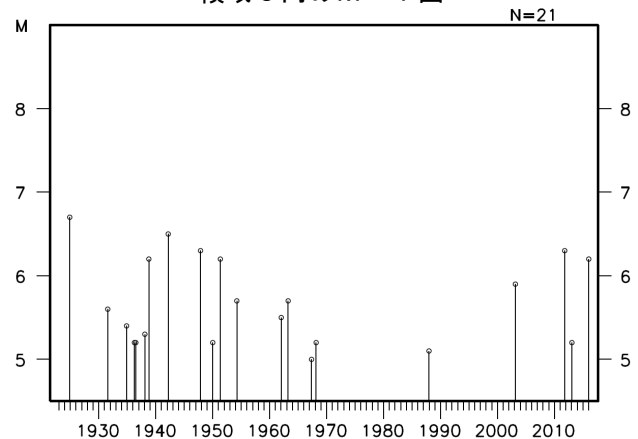
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)では、2013年1月22日の地震(M5.2、最大震度1)などM4.0以上の地震が時々発生しているが、M6.0以上の地震は発生していなかった。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M6.0以上の地震が時々発生している。

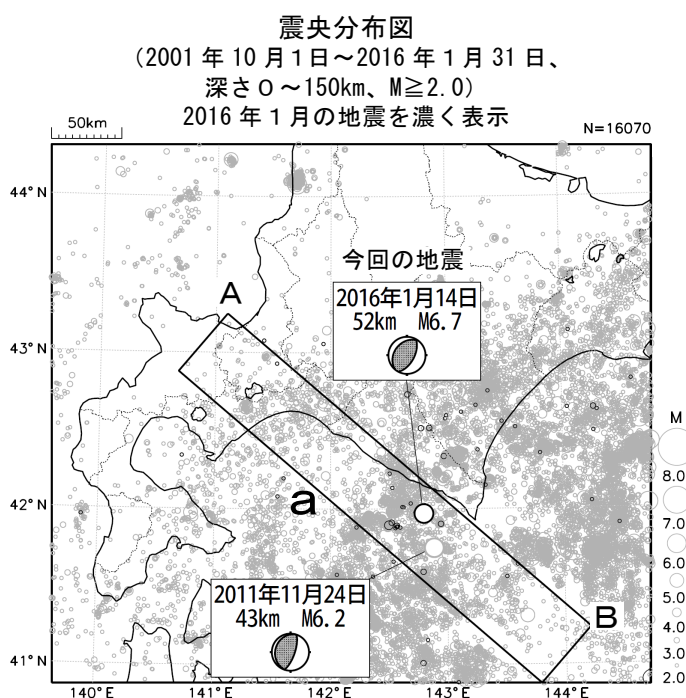
領域b内のM-T図



領域c内のM-T図



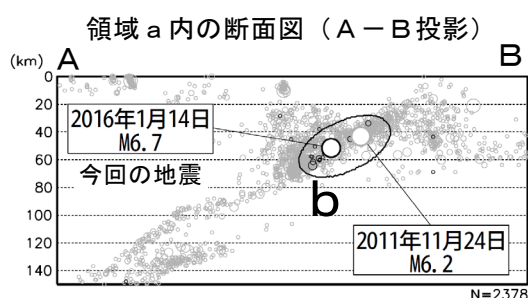
1月14日 浦河沖の地震



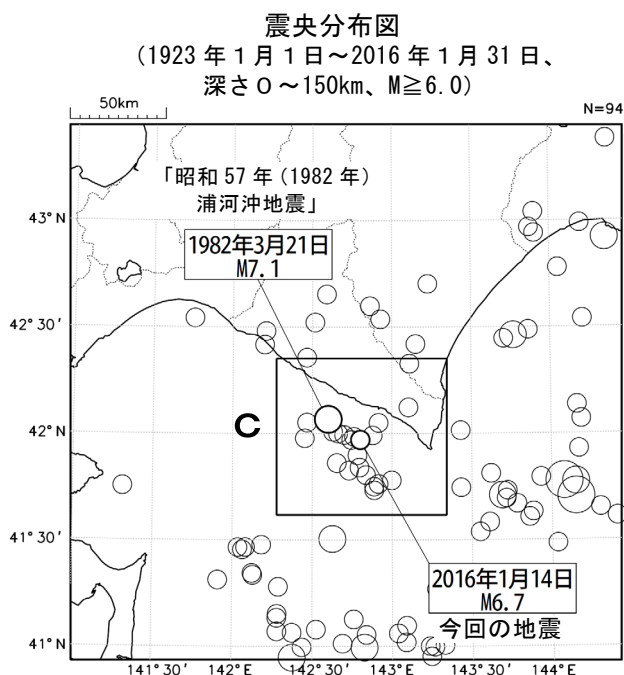
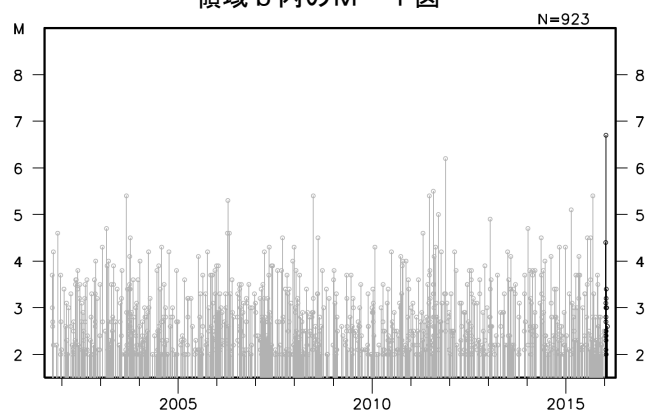
2016年1月14日12時25分に浦河沖の深さ52kmで $M 6.7$ の地震（最大震度5弱）が発生した。この地震は発震機構が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震では、負傷者2人の被害が生じた（1月15日現在、総務省消防庁による）。

2001年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域b）では、 $M 5.0$ 以上の地震がしばしば発生しており、2011年11月24日には $M 6.2$ の地震（最大震度5弱）が発生している。

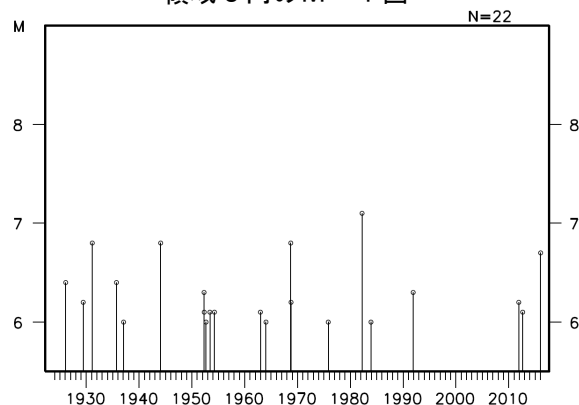
1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域c）では $M 6.0$ 以上の地震がしばしば発生している。「昭和57年（1982年）浦河沖地震」（ $M 7.1$ 、最大震度6）では、重軽傷者167人、住家全半壊41棟などの被害が生じた（「昭和57・58年災害記録（北海道、1984）」による）。



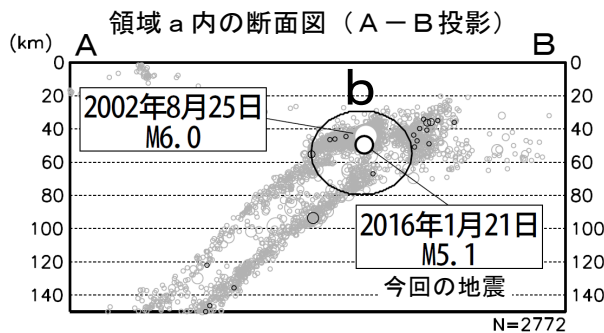
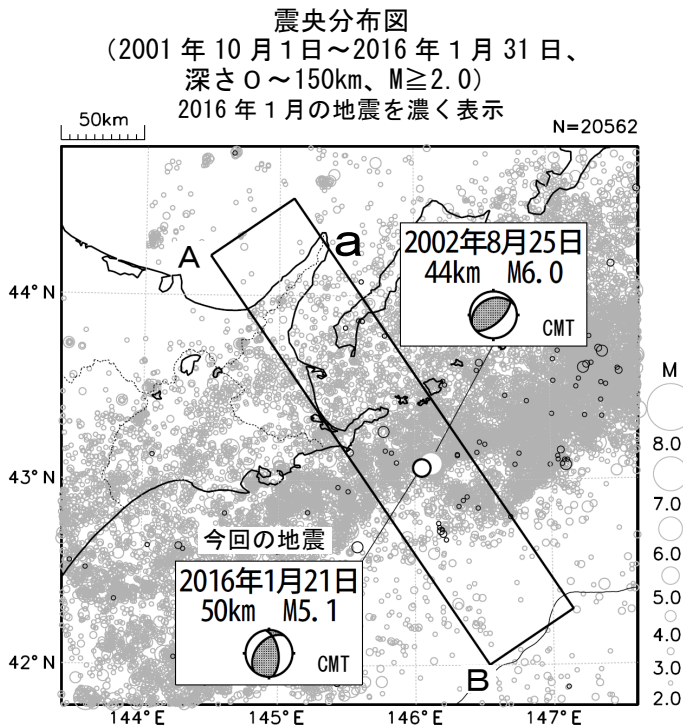
領域b内のM－T図



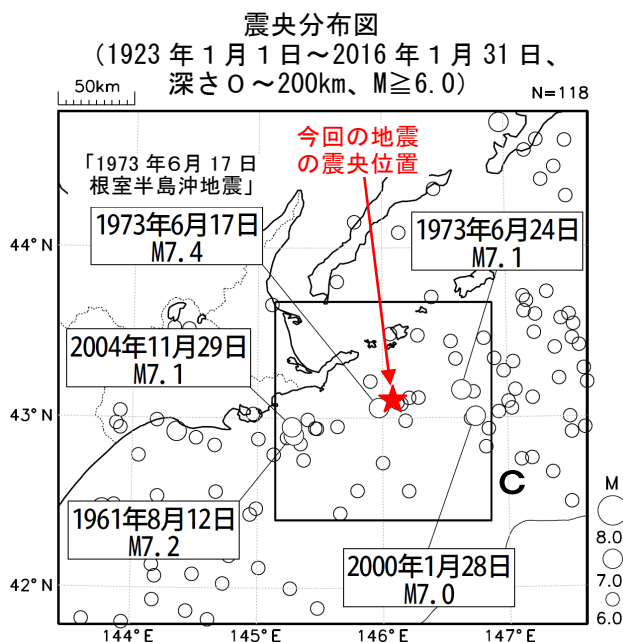
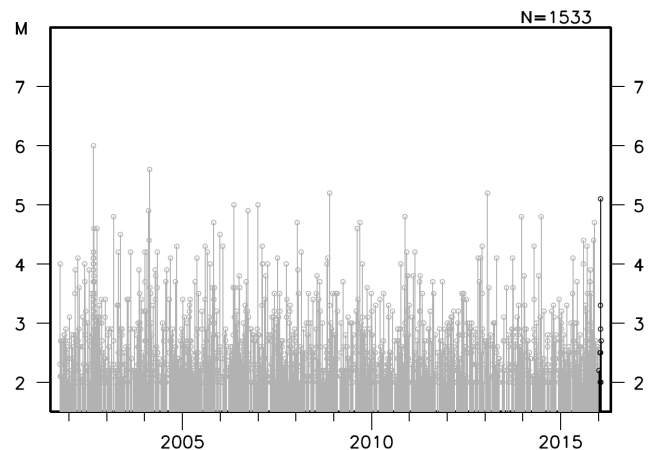
領域c内のM－T図



1月21日 根室半島南東沖の地震



領域b内のM-T図



領域c内のM-T図

